

4年制

高度専門士
取得

スーパーAI クリエイターコース

ビジネスに活かすAI技術は、あらゆる産業分野で求められています。GPUやディープラーニングなど人工知能関連で急成長している分野を学びます。

目指せる職種

- AIエンジニア
- AIコンサルタント
- サーバエンジニア
- ネットワークエンジニア
- システムエンジニア
- アプリケーションエンジニア

目指せる資格

- 基本情報処理技術者試験
- ITパスポート
- G検定
- E検定
- CompTIA A+
- CompTIA IT Fundamentals

ますます広がるAIの可能性

AIの世界市場は2015年に10兆円規模だったものが2025年には300兆円を越えると予測されています。世界中のあらゆる産業でAIが導入され暮らしを豊かに変えていくと言われています。

※JEITA 注目分野に関する動向調査2016より



スーパーAIクリエイターコース [4年間の主なカリキュラム]

1 年次 プログラミングの基礎を学ぶ

- AIプログラミング
- IT基礎
- CompTIA
- プログラミング言語
- 機械学習演習
- コンピュータ概論
- 数学・統計

2 年次 応用できる力を鍛える

- AI演習
- 機械学習演習
- G検定
- ネットワーク
- データベース
- システム開発演習

3・4 年次 経験力・実践力を身につける

- AI演習II
- ディープラーニング
- E検定
- データ分析
- システム開発演習II
- 業界研修
- RPA
- IOT

※カリキュラムは変更になる場合があります。

4年制

高度専門士
取得

ホワイト ハッカーコース

政府や大企業だけではなく、個人も標的になるサイバー犯罪。ハッキング技術だけではなく、サーバーやネットワークなどセキュリティに関する知識・技術を幅広く学びます。

目指せる職種

- ホワイトハッカー
- セキュリティエンジニア
- ネットワークエンジニア
- システムエンジニア
- サーバエンジニア
- データベーススペシャリスト

目指せる資格

- 基本情報処理技術者試験
- ITパスポート
- 情報セキュリティスペシャリスト試験
- 情報セキュリティマネジメント試験
- ネットワーク情報セキュリティマネージャー(NISM)

ネットの世界を守るセキュリティのスペシャリスト

サイバー犯罪を起こす「ブラックハッカー」(悪いハッカーのこと。クラッカー、ブラックハットともいう)に対抗する、彼らと同等以上の能力を持つセキュリティエンジニアのこと。過去のサイバー犯罪で標的とされてきたのは主に政府機関や企業だったが、上記のとおり一般人をも巻き込む犯罪へと拡大しつつある中で、ホワイトハッカーの需要は年々高まっています。



ホワイトハッカーコース [4年間の主なカリキュラム]

1 年次 プログラミングの基礎を学ぶ

- プログラミング言語
- IT基礎
- CompTIA
- Webプログラミング
- データベース基礎
- コンピュータ概論
- 数学・統計

2 年次 より高度な技術を磨く

- プログラミング言語II
- ネットワーク演習
- OS技術
- Java
- セキュリティ基礎
- PHP

3・4 年次 経験力・実践力を身につける

- プログラミング言語III
- セキュリティ演習
- 業界研修
- Java
- フレージック
- PHP
- IOT

※カリキュラムは変更になる場合があります。